２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	エステティック概論/関連法規	担当教員	林　美喜				
授業形態	講 義	授　業 時間数	16	単位数	1	授業回数	8

科目の到達目標及び授業内容

＜エステティック概論＞コミニケション能力を高め自ら行動し、即戦力となる人材を目指す
社会人として、必要とされる人になるための自己啓発の時間を作る。
１.ライフキャリアのための自己啓発、各種マナー（就労・接客・電話対応）
＜関連法規＞就職に際し、企業（エステティックサロン）側の営業活動の根幹を理解する
１.法規に関して（法の基礎知識・消費者保護・広告及び消費者への訴求に関する知識）
２.カウンセリングの必要性
３.エステティックサロンの運営関わる知識

授業計画

1	＜エステティック概論＞ エステティックの語源と歴史 ソワンエステティック 美と健康・ウエルネス・アンチエイジング エステティシャンとしての心構え・ホスピタリティ
2	自分が目指すエステティシャン像を確立させるための計画を立てる
3	＜法＞の基礎知識 エステティックに関連する消費者トラブルと対応を考える 人の身体に直接触れる職業に関連する法律について 経済行為に関する法律
4	サロン経営学 繁盛するサロンについて・顧客満足度が高いサロンのスタッフになるための計画を立てる
5	接客マナーの基本 接客対応の心得（シミュレーション＆模擬対応）
6	電話応対の心得（シミュレーション＆模擬対応）
7	カウンセリング概論（相手を知ること・聴く姿勢の大切さ）
8	30分レポート作成 60分筆記試験

成績評価　1）平常点(出席・授業態度・意欲)　25%　2）筆記試験　50%　3）レポート提出　25%

教科書・教材	・エステティック関連法規　・化粧品検定1級テキスト ・エステティックマネジメント
使用教具･器材	模造紙（10枚）

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

自ら考え、行動し、物事を見極められる力を養い、社会人として必要とされるエステティシャンを育成します。
模擬対応やシミュレーションをすることで客観的に見て判断する。
自主的に自己啓発に取り組むきっかけを作る授業にしましょう。

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	解剖生理学	担当教員	高橋　みさ子				
授業形態	講 義 ・ 演 習	授　業 時間数	80	単位数	5	授業回数	40

科目の到達目標及び授業内容

●誰もが心身ともに健やかに生きたいと願うが、自然に訪れる老化現象をはじめ、多様な理由から健康を損なったり、心身の不調を感じたりする。そのメカニズムを理解する。
●健康であることを基本として人体のしくみを学ぶ。
●生物体が生きて働く生理学と、その構造を調べる解剖学がある。この二つを結びつけ学ぶ。
●エステティシャンの知識としてだけではなく、自分の身体を守るために解剖生理学を学ぶ。

授業計画

	解剖生理学
1～２	生理解剖学の基礎知識 恒常性の維持、代謝、反射、臓器の働きなど基礎的な項目を学ぶ
3～4	生体調節のしくみ 自律神経系のしくみやその作用について学ぶ
5	人体構成のしくみ 人体の形態的構成、物質的構成について学ぶ
6～７	骨格・筋肉系統について（図表色塗り） 骨・筋肉の種類とその名称と働きについて学ぶ
8	消化器系について 消化器系とその付属期間の働きについて学ぶ
9～11	呼吸器・循環器系について 呼吸器・循環器のしくみや体循環・肺循環について学ぶ 心臓の自動性と刺激伝導系、血液成分について学ぶ
12	泌尿器・生殖系について 腎臓の働きや生殖と遺伝について学ぶ
13～15	内分泌系について 内分泌・外分泌、ホルモンと分泌腺、女性らしさについて学ぶ
16	人体図表演習
17.18	前期試験　　（解剖学・生理学基礎）
19～20	前期試験の復習（ホメオスタシスについて考える）
	大脳生理学
21～26	大脳生理学の基礎知識を学ぶ 脳の構造とその働きについて学ぶ 神経系の構造とそのしくみについて学ぶ
27～30	脳・脊髄神経の図表演習
31～34	人体図表を完成する（作品の発表）
35～36	人体の構造とその役割をまとめレポートする。
37～38	人体のしくみを具体的に理解しさらにワークショップを実施する
39.40	後期試験　　（解剖生理学・大脳生理学）

成績評価	1）平常点(出席率)　10%　　2）定期試験　90% ＊平常点は出席率100%で10%の評価とする。
教科書・教材	エステティック　1.（青本）　新版　からだのしくみカラー辞典 配布プリント
使用教具･器材	模造紙　2枚（備品）　　B4スケッチブック１冊（各自準備しておくこと） ゼブラハイマッキー１２色・色鉛筆１２色以上（各自準備しておくこと）

テキスト・参考文献：
講義時に配布された資料は必ず確認し復習しておくこと。

その他(授業担当者のコメントなど)
マジック１２色以上（ハイマッキー極太・細）・色鉛筆（１２色以上）・Ａ４サイズ30穴のリングファイル（配布プリント用）
講義時の忘れ物の貸し出しは一切なし。レポートの提出期限は厳守すること。
理解できないことなどはなるべく早く聞いてくださいね。頑張りましょう‼

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	皮膚科学	担当教員	林　美喜				
授業形態	講 義 ・ 演 習	授　業 時間数	96	単位数	6	授業回数	48

科目の到達目標及び授業内容

皮膚の構造を理解し皮膚図が書ける。皮膚の構造を理解した上で皮膚の役割（生理作用）も理解する
肌の状態を知り、その特徴からそれぞれのスキンケアの方法や皮膚に必要な成分などを理解する
皮膚トラブル（ニキビ・色素沈着・肌機能の老化について）について状態や原因・対策を学ぶ
化粧品検定２級で美容の基礎知識を身につけ、１級取得に向け専門的分野全般の知識を身につける
実技（フェイシャル・ボディ・メイクなど）で、知識を紐付けできるように取り組む
・INFA国際パスポート資格取得のための知識を応用する学習を実施する（口頭試問対策）

授業計画

1	前期	＊　シラバス説明、化粧品検定準２級３級テキスト、学習の仕方について
2-3		＊　皮膚の構造を知る、皮膚図を書く、名称を理解する①
4-5		＊　皮膚の構造を知る、皮膚図を書く、名称を理解する②
6-7		＊　皮膚の生理作用①
8-9		＊　皮膚の生理作用②
10-11		＊　肌質・肌トラブル（乾燥）
12-13		＊　皮膚トラブル（ニキビ・肌荒れ・毛穴）①
14-15		＊　皮膚トラブル（ニキビ・肌荒れ・毛穴）②
16-17		＊　皮膚トラブル（色素沈着・くすみ）①
18		＊　皮膚トラブル（くま・シワ・たるみ）②
19-20		＊　皮膚の老化現象の基礎知識（肌の劣化・外的要因・内的要因）
21-22		＊　生活習慣美容（睡眠・食物・運動・入浴）
23		＊　前期試験対策
24		＊　前期試験
25-26		＊　前期試験内容の復習と確認
27-28	後期	＊　理解を深める①（皮膚の構造・皮膚図を書く）
29		＊　肌別トリートメント表の作成
30		＊　肌別カウンセリング・お客様へのアドバイス
31-32		＊　確認：紫外線について、糖化について
33-34		＊　発表：例えば…皮膚について、トラブルやスキンケアについての必要性を説明してみる（内容は自由）
35		＊　化粧品検定対策（メイクアップ・パーソナルカラーを含む）
36-37		＊　理解を深める②（皮膚の働きや皮膚の構造について説明する）
38		＊　小テスト
39		＊　小テストの解説や確認作業
40-41		＊　理解を深める③（皮膚トラブルについて・原因や対策を説明する）
42		＊　理解を深める④（皮膚の生理作用について）
43		＊　理解を深める⑤（肌トラブルの症状や原因について）
44		＊　理解を深める⑥（皮膚と食品について）
45-46		後期試験対策①
47		後期試験対策②
48		後期試験

成績評価	1）平常点(出席・授業態度・提出物・意欲）20%　2）定期試験　70%　3）小テスト　10%
教科書・教材	エステティック1（青） 日本化粧品検定 準2級3級テキスト・2級テキスト・1級テキスト　化粧品検定協会1.2級問題集
使用教具･器材	プロジェクター・スクリーン

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

基本的な皮膚の知識（皮膚の構造、生理作用、トラブル肌）を理解し、言葉で説明ができるように学びを深めます。
施術をする上で、皮膚のことを知ることは重要不可欠です。知識の定着のため繰り返し学びます。そのための検定試験への取り組み、実技の際にモデルの肌を分析し、その方に合ったトリートメントについて知識を深めていきましょう。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／後期				
科 目 名	栄養学	担当教員	高橋　みさ子				
授業形態	講 義	授　業 時間数	16	単位数	1	授業回数	8

科目の到達目標及び授業内容

人体に必要な栄養を知ること。

・バランスの良い食生活の献立を作成する。

・消化吸収のしくみを学習する。

・５大栄養素の個々の組成と作用を学習する。

授業計画		
	１～４	①　５大栄養素の個々の作用を学ぶ ●タンパク質 ●脂質 ●糖質 ●無機質 ●ビタミン
	5	②　消化吸収のしくみについて学ぶ ●消化器官を知る
	6	③　バランスの良い食についてを学ぶ ●体質に合わせた食品の摂取量 ●献立表を考える　（ワークショップ）
	7	④　お弁当を作り食事会をする　（ワークショップ）
	8	後期試験

成績評価	1）平常点(出席率)　10%　2）定期試験　90% **＊平常点は出席率100%で10%の評価とする。**
教科書・教材	エステティック　1.（赤本）　新版　からだのしくみカラー辞典 配布プリント
使用教具･器材	B4スケッチブック１冊（各自準備しておくこと） ゼブラハイマッキー１２色・色鉛筆１２色以上（各自準備しておくこと）

テキスト・参考文献：

講義時に配布された資料は必ず確認し復習しておくこと。

その他(授業担当者のコメントなど)

マジック１２色以上（ハイマッキー極太・細）・色鉛筆（１２色以上）・Ａ４サイズ30穴のリングファイル（配布プリント用）

講義時の忘れ物の貸し出しは一切なし。レポートの提出期限は厳守すること。

理解できないことなどはなるべく早く聞いてくださいね。頑張りましょう‼

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	香粧品学	担当教員	鶴　舞子				
授業形態	講 義	授　業 時間数	32	単位数	2	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

化粧品の法律上の扱いや分類、取り扱い上の留意点、そして化粧品の目的と機能、使用される主な原料などを学び、
エステティシャンとしての必須知識を習得する。
自分の言葉で適切に説明ができるようにする。
日本化粧品検定1級・2級合格を目指す。
日本化粧品検定2026年11月予定

授業計画		
	1～4	・化粧品の必要性を学ぶ ・化粧品概論（薬機法・化粧品の分類・目的・取り扱い上の注意点） ・基礎化粧品（洗顔料・化粧水・クリーム類・賦活化粧品・サンケア料） 　検定対策テキスト美容知識
	5～6	・化粧品の原料を学ぶ 　基材原料（水性原料・油性原料・界面活性剤・保湿剤・高分子化合物・色材原料・香料） ・化粧品に用いられる薬剤とその働き 　（紫外線防止剤・酸化防止剤・防腐剤・殺菌剤・美白剤・抗炎症剤・鎮静剤・ビタミン剤） ・成分表作成（肌質別） 　（化粧品検定対策テキスト　１級参照）
	7～8	・教材の成分や特徴を学ぶ
	10	・前期試験
	11～13	・化粧品を肌別仕様に分析する 　グループでリサーチし発表する 　検定対策テキスト美容知識参考
	14～16	・皮膚トラブルに対する適切なケアをするための化粧品の成分・使用目的を考えることを学ぶ

成績評価	1）平常点(出席率)　20%　　2）定期試験　80%
教科書・教材	エステティックⅡ（赤本）、化粧品検定１級対策テキスト、化粧品検定２級対策テキスト 化粧品検定準2級3級テキスト、化粧品検定1級問題集、化粧品検定2級問題集、プリント配布
使用教具･器材	

テキスト・参考文献：

Ａ４クリアファイル（配布資料の保存）
模造紙

その他(授業担当者のコメントなど)

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	フェイシャル	担当教員	鶴　舞子（美容業界勤務時にフェイシャル実務経験）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	160	単位数	5	授業回数	80

科目の到達目標及び授業内容

マッサージの六技法や、施術全般の目的を理解し、知識に基づいた技術をマスターする。
施術工程の目的に併せた化粧品を選択し、知識を技術に反映させることができるようになる。
皮膚科学や解剖生理学で学んだ肌や身体の知識を基に、相手を思いやる気持ちを掌で伝えるエステティシャンとして、
必要なスキルを身につける。身の回りの整理整頓から始まりサロンワークに最低限必要なことを実習を通して体験する。
居心地のいい空間作りを想像し、技術だけの癒しではなく人間性を育成する。

授業計画

1-3	教材配布・タオル等糸付け（個人区別用）・タオルの取り扱い、教材の説明
4-6	実習室備品等の説明・機器の使用方法や注意点・実習準備や片付け
7-9	ベッド誘導・ターバン・スポンジ手順・蒸しタオル手順
10-12	ベッド誘導・ターバン・スポンジ手順・蒸しタオル手順
13-15	マッサージの目的や六技法・技術ポイント等　マッサージオイル塗布・オイルのばし
16-18	マッサージデコルテ①（1～6）
19-21	マッサージデコルテ②（7～11）
22-24	マッサージフェイシャル①（12～21）
25-27	マッサージフェイシャル②（22～33）
28-30	マッサージフェイシャル③（34～45）
31-33	トレーニング
34-36	トレーニング
37-39	トレーニング
40-41	トレーニング
42-44	前期試験
45-47	クレンジング（ポイントメイク・フェイス・デコルテ、フォーム）
48-50	吸引・パック
51-53	肌診断
54-56	トレーニング
57-59	マッサージテスト
60-62	トレーニング　＊肌診断・肌別トリートメント
63-65	トレーニング
66-68	トレーニング
69-71	トレーニング
72-74	トレーニング
75-77	トレーニング
78-80	後期試験

成績評価	1）平常点(出席・授業態度・意欲)10%　2）前期試験40%・後期試験40%　3）確認テスト10%
教科書・教材	ファイル１冊（プリント配布）・メモ帳・クリップボード
使用教具･器材	フェイシャル機器（吸引・電気導入・ウッドランプ・スチーム）

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

接客に必要なマナーの五原則（身だしなみ・挨拶・表情・態度・言葉遣い）を授業内で徹底いたしますが、
授業外でも、積極的に自分自身と向き合い、素敵なエステティシャンになる努力をしてください。
仲間と共に向上心を持ち、限りある時間を大切に取り組みましょう！

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	ボディ	担当教員	鶴　舞子（美容業界勤務時にボディ実務経験）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	128	単位数	4	授業回数	64

科目の到達目標及び授業内容

身体の仕組み、働きや作用を理解し、部位別の目的（リラクゼーション・プロポーション）に応じたケアを学ぶ。
各マッサージの手技（六技法）と目的を理解する。
美容機器の使用目的、注意点、禁忌事項を理解する。
くるぶしから下のフットケア（ペディキュア含む）の技術を修得する。

授業計画		
	1-2	ボディ準備品、ベッド誘導、実技中のタオル操作、ワゴン操作等を理解する
	3	ボディ理論（解剖生理学の理解、六技法、ボディマッサージの必要性や目的について）①
	4-6	背面下肢のマッサージ①
	7-9	背面下肢のマッサージ②
	10-11	臀部・背中のマッサージ①
	12-14	臀部・背中のマッサージ②
	15-17	フットケア・ペディキュア①
	18-20	フットケア・ペディキュア②
	21-22	トレーニング（背面下肢・臀部・背中）
	23-24	前面下肢のマッサージ
	25-27	腹部・上肢マッサージ
	28-29	トレーニング（前面下肢・腹部・上肢）
	30-31	トレーニング（オイルマッサージ）
	32	フットケア・ペディキュア③
	33-35	機器を使用したトリートメント（低周波・Ｇ５）
	36-38	機器を使用したトリートメント（低周波・Ｇ５）
	39-41	トレーニング（オイルマッサージ）
	42-44	確認テスト
	45-46	トレーニング（オイルマッサージ）
	47	ボディ理論（解剖生理学の理解、六技法、ボディマッサージの必要性や目的について）②
	48-50	トレーニング（オイルマッサージ）
	51-53	フットケア・ペディキュア④
	54-56	トレーニング（オイルマッサージ）
	57-58	トレーニング（オイルマッサージ）
	59	筆記試験試験対策
	60	後期試験（筆記）
	61-64	後期試験（実技）

成績評価	1）平常点(出席・準備品・授業態度)　10%　2）確認テスト　10%　3）後期試験　理論20%　実技60%
教科書・教材	テキストⅠ・Ⅱ ファイル１冊（プリント配布）
使用教具･器材	低周波・Ｇ５

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

挨拶をする・時間を守る・忘れ物をしない。
常に向上心を持って、時間を大切に取り組みましょう！

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	メイクアップ	担当教員	斉藤　晴美（美容業界にてメイクアップ実務現役活動中） 中村　恭子（美容業界にてメイクアップ実務現役活動中）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	96	単位数	3	授業回数	48

科目の到達目標及び授業内容

メイクアップの基礎知識・基礎技術を習得し、顔を的確に観ることが出来るようになる。
また、TPOに合わせた応用メイク、個性を活かしたメイクアップとバリエーションを広げ、メイクアップの総合技術を習得する。

授業計画	1.2	教材配布・ガイダンス・道具の並べ方
	3.4	顔のデッサン・セルフメイク実習
	5.6	ベーシックメイクアップ①スキンドールセッティング
	7.8	ベーシックメイクアップ②相モデル実習・モデルの心得・技術者の基本スタンス、体重移動等
	9.10	ベーシックメイクアップ③相ﾓﾃﾞﾙ実習
	11.12	ベーシックメイクアップ④相ﾓﾃﾞﾙ実習
	13.14	ベーシックメイクアップ⑤相ﾓﾃﾞﾙ実習
	15.16	ベーシックメイクアップ⑥相ﾓﾃﾞﾙ実習
	17.18	ベーシックメイクアップ⑦相ﾓﾃﾞﾙ実習
	19.20	ベーシックメイクアップ⑧相ﾓﾃﾞﾙ実習
	21	前期筆記試験
	22.23.24	前期実技試験
	25.26.27	メイクアップの三大要素（色・形・質感）を理解・デッサン・セルフメイク
	28.29.30	TPOやファッションバランスを考えたメイクアップ・セレモニーメイクアップ①
	31.32.33	TPOやファッションバランスを考えたメイクアップ・セレモニーメイクアップ②
	34.35.36	TPOやファッションバランスを考えたメイクアップ・セレモニーメイクアップ③
	37.38	TPOやファッションバランスを考えたメイクアップ・セレモニーメイクアップ④
	39.50.41	TPOやファッションバランスを考えたメイクアップ・セレモニーメイクアップ⑤
	42.43.44	総復習
	45	後期筆記試験
	46.47.48	後期実技試験

成績評価	1）平常点　　40%（出席10%・授業態度、準備忘れ物等10%・課題提出20%） 2）定期試験筆記　20%（前期、後期各10%）　　3）定期試験実技　40%（前期、後期各20%）
教科書・教材	教科書・メイク教材一式・スキンケア用品・その他（ウイッグ・ヘアバンド・タオル・綿棒・ティッシュペーパー・コットン類・トレー類・色鉛筆・スケッチブック・ハサミ）
使用教具･器材	

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)　まつ毛に付帯的な装飾（ｴｸｽﾃ、ﾊﾟｰﾏ）等は禁止。（授業の進行に支障がある為。）
毎回メイク実技を行いますのでメイク道具類の忘れ物がないようにしてください。（道具の貸し借り不可）
特にメイクブラシやスポンジ、パフ類は洗浄、消毒したものを持参し、使いまわしは絶対にしないようにしてください。（皮膚感染症の観点から）
ﾒｲｸ道具を忘れた場合は実習見学となります。ﾕﾆﾌｫｰﾑの着用（ｲﾝﾅｰ長袖白Tｼｬﾂ可・上着着用不可）、適切な身だしなみ、道具類の準備は授業開始前に行っておくこと。学校配布教材以外のメイク道具は使用禁止。皮膚疾患等でメイクモデルが出来ない場合は医師の診断書等の事前提出をして下さい。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	ネイル	担当教員	宮永　千春（美容業界にてネイル実務現役活動中）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	96	単位数	3	授業回数	48

科目の到達目標及び授業内容

ネイルケア、ポリッシュカラー、アートの基礎知識と技術を学び、JNEC３級試験の資格取得を目指す。
リペア、チップラップ等のエクステンション技術を学びトラブルネイルにも対応できるようにする。
２年次に行われるINFA国際ライセンスの資格取得へのトレーニングをし受験に備える。
資格取得目標の他に、サロンワークに必要な接遇マナー、身だしなみ、器具の衛生管理やサロン内の環境を整える大切さを学び、お客様の手指や腕の支え方、声掛け、誘導等の所作を磨き、安心と信頼感を与えられる接客スキルを身に着ける。
JNECネイリスト技能検定試験３級（受験予定日２０２６年１０月２５日 日曜）（申込期間８月１日～２８日）

授業計画

１～３	教材説明（道具加工と取扱注意点）、ネイルケア基礎理論、テーブルセッティング、手指消毒
４～６	テーブルセッティング、カウンセリング、ファイリング（タイプ別カットスタイル） クリーンナップ、オイル塗布、トレーニングハンドの使い方　※カットスタイル別ファイリングの課題or宿題
７～９	ファイリング（ラウンド）～クリーンナップ復習　　※カットスタイル別課題　提出&チェック
10～12	カラーリング（ベース、トップコートの必要性）、ボトルクリーニング、ポリッシュオフ ※カットスタイル別課題　再提出&チェック
13～15	フラットアート（３級フラワー）、ストーンアート　アクリル絵の具の特性、ブラシワーク ※カットスタイル別（前回）課題のチェック/次回課題３級指定フラットアートの課題
16～17	ネイルケア～カラー～アート（JNEC３級の流れ）通し練習　　※フラットアート課題　提出&チェック
18～20	ネイルケア～カラー～アート　６５分間タイムアタック　　※フラットアート課題　提出&チェック
21	前期筆記試験
22～24	前期実技試験
25～27	JNEC３級検定試験対策　（実技&筆記）
28～30	JNEC３級検定試験対策　（実技&筆記）※検定直前授業
31～33	フラットアート&ラウンド見直し、その他アート（マーブル、スポンジ、フレンチ） リペア&チップラップ
34～36	リペア&チップラップ
37～39	INFA試験対策、アートチップ作品制作について、リペア&チップラップ
40～42	後期試験対策　（実技&筆記）
43～44	後期試験対策　（実技&筆記）
44～46	後期試験対策　（実技&筆記）
45	後期筆記試験
46～48	後期実技試験　課題提出（アートチップ提出）

成績評価　1）平常点　10%　2）定期試験（筆記　40%　実技　40%）　3）課題　10%

教科書・教材	ＪＮＡテクニカルシステムベーシック、 検定試験等筆記対策プリント配布
使用教具･器材	ネイルケア用具一式、その他、消毒剤、コットン、ペーパー類 共用で使用するポリッシュ類

テキスト・参考文献：
必要に応じて筆記試験対策としての小テストを行います。出題はJNECの筆記試験の出題傾向を参考に作成します。

その他(授業担当者のコメントなど)　授業当日の参加人数等により内容を変更、又は前後させる場合があります。
実技は基本的に相モデルで行います。お互いに配慮のある姿勢で受講するようお願いします。
作品等の課題や宿題は作成期間に余裕を持って仕上げるように心がけましょう。（前日仕上げは美しく仕上がらないため）
使用した道具やテーブル回りは、毎回授業の終わりに綺麗にして清潔に保ち大切に保管して下さい。

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	アロマテラピー	担当教員	斉藤　晴美（美容業界にてアロマ実務現役活動中） 中村　恭子（美容業界にてアロマ実務現役活動中）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	64	単位数	2	授業回数	32

科目の到達目標及び授業内容

アロマテラピーとは・精油（エッセンシャルオイル）の安全な使用方法・プロフィール等、芳香療法を多方面から学ぶ。
原材料・歴史や健康学等の知識を深め、アロマテラピー検定１級取得をねらう（任意）
※アロマ環境協会　アロマテラピー検定試験時期　1月

授業計画

1	テキスト・教材配布・ガイダンス・アロマテラピー概論
2	精油プロフィール①シソ科・理論（１）
3	精油プロフィール ①シソ科・理論（２）
4	復習
5	精油プロフィール②ミカン科・理論（１）
6	精油プロフィール②ミカン科・理論（２）
7	復習
8	精油プロフィール③フトモモ科・理論
9	復習
10.11	精油プロフィール④バラ科・理論
12	精油プロフィール⑤カンラン科・理論
13	前期筆記テスト
14	精油プロフィール⑥ヒノキ科・理論
15	精油プロフィール⑦キク科・理論
16.17	精油プロフィール⑧イネ科・理論　⑨フウロソウ科・理論
18.19	精油プロフィール⑩バンレイシ科・理論　⑪ビャクダン科・理論
20	精油プロフィール⑫モクセイ科・理論
21.22	精油プロフィール⑬コショウ科・理論　　復習・検定模擬テスト
23	復習・検定模擬テスト
24.25	アロマテラピー応用・実践①
26.27	アロマテラピー応用・実践②
28.29	アロマテラピー応用・実践③
30.31	総復習
32	後期筆記テスト

成績評価	1）定期試験　80%　（前期40%　後期40%） 2）平常点　20%　（出席率　10%　態度意欲、準備、忘れ物、課題提出　10%）
教科書・教材	アロマテラピー検定公式テキスト、問題集　　その他プリント
使用教具･器材	アロマテラピー配布教材一式

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

エステティシャンには欠かせない知識・技術のアロマテラピー（芳香療法）です。１年次には主に知識面を学習します。
知識の習得度を客観的に判断する為、アロマ環境協会主催のアロマテラピー検定１級の受験（１月）に合わせたスケジュールで進めていきます。
植物アレルギーや皮膚疾患等ある場合は事前に申し出てください。
衛生消毒には十分に留意し、道具の管理をお願いします。授業中、寒暖差の調節の為の上着、ソックスは許可を得てから着用してください。
フード付き、モヘヤニット素材、ロングコートは不可とします。

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／後期				
科 目 名	脱毛	担当教員	鶴　舞子（美容業界勤務時に脱毛実務経験）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	32	単位数	1	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

毛の構造、毛の成長経過、毛の性質や部位別の毛の働きを理解する。
脱毛処置の技術（一時的脱毛、電流による脱毛処理）、脱毛後の肌のお手入れ、脱毛処理ができない肌状態、健康状態など、
脱毛に関する多方面から脱毛テクニックを修得する。

授業計画		
	1	毛髪についての基礎知識・ワックス脱毛準備品
	2	ベッド誘導、実技中のタオル操作、ワゴン操作
	3	ワックス脱毛
	4-6	トレーニング
	7-8	トレーニング
	9-10	トレーニング
	11-13	トレーニング
	14	後期試験（筆記）
	15-16	後期試験（実技）

成績評価	1）平常点　10%　　2）後期試験（筆記）20%　　3）後期試験（実技）70%
教科書・教材	テキスト ファイル1冊（プリント配布）
使用教具･器材	油性ワックス・その他

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

挨拶をする・時間を守る・忘れ物をしない。
常に向上心を持って、時間を大切に取り組みましょう！

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	造形と色彩	担当教員	目原　元子				
授業形態	講 義	授　業 時間数	32	単位数	2	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

・パーソナルカラリスト検定3級合格を目指す。
・身の周りの色彩に興味を持ち、実践に役立つ基本的な色彩の知識や色の使い方を身につける。
・色彩を通し仕事の幅を広げていけるようにする。

授業計画	1～2	オリエンテーション・パーソナルカラー診断
	3～4	第1章　◇色彩と文化（四季の自然を表す色～慣用色名などを学ぶ） ◇日本の色の歴史・・古来より美しい色彩、歴史とのかかわり　　◇色の種類・・色名について理解する 第2章　色彩理論　　色のしくみ～　色の見えるメカニズムを知る ◇物体色と光源色の理解.　　◇光の波長と色への理解
	5	◇眼の構造と働きついて
	6～7	◇CUS表色系　色の三属性～色を表す物差しについて理解する
	8	◇色相・色調について（色相環・色調図作成） 第2章　色彩理論　　CUS表式系について学ぶ ◇色相配色・色調配色 第2章　色彩理論　　色の三属性と対比現象 ◇対比現象・・対比効果と同化効果について（プリント） ◇色の感情効果・・色のイメージや心理効果について 第2章　色彩理論　　◇CUS配色効果　アンダートーン配色　配色演習 ～夏休み～
	9～10	第3章　色彩とファッション～服飾史の基礎知識 ・基本的な配色テクニック(プリント) ・イメージ用語 ※夏休み明けのため、復習あり⇒解答解説
	11	第3章　色彩とファッション～ブライダルと色彩
	12	前期試験
	13～14	第4章　パーソナルカラー　　パーソナルカラー概論 ◇肌のしくみ・皮膚の構造・髪の毛の科学　　◇アンダートーンとシーズンの特徴を知る
	15～16	パーソナルカラーまとめ　　検定対策・過去問題・回答解説

成績評価	1）平常点　　10%　　2）定期試験　　90%
教科書・教材	パーソナルカラリスト検定３級公式テキスト・カラーカードCUS157 パーソナルカラリスト３級問題集　　COLOR Arreangement
使用教具・器材	はさみ・スティックのり・筆記用具　各自で準備お願いします

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

楽しく使える色の知識を学び、身の回りの色彩に興味・関心を持ってほしい。
基本的な色彩の知識・スキルを習得しパーソナルカラリスト検定3級合格を目指す。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	ボディワーク	担当教員	小柳　佐知子				
授業形態	講義　・　実習	授　業 時間数	32	単位数	1	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

・心身統一
・ヨガのクラスに慣れる
・ヨガを通して生活を豊かにする知識と技を学ぶ
・自律神経と整えて、新しい環境に慣れる
・一年を通して、自分の体を見直す

授業計画		
	1	自己紹介・授業の進め方・呼吸法（腹式）・坐法（リラックスヨガ）
	2～4	呼吸法（腹式・胸式・鎖骨式）・坐法（リラックスヨガ） 2：ヨガとは　3：トレーニングの基礎理論（超回復）　4：ヨガ哲学ギーター（あらすじ）
	5～8	呼吸法（完全）・坐法（リラックスヨガ・太陽礼拝古典） 5：つぼ（体を柔軟にするつぼ）　6：トレーニングの基礎理論（週頻度） 7：ヨガ哲学（インプットアウトプット）　8：つぼ（股関節を柔軟にするつぼ）
	9～12	呼吸法（完全・片鼻呼吸）・坐法（姿勢改善ヨガ・太陽礼拝A） 9：トレーニングの基礎理論（ヨガの体の使い方）　10：ヨガ哲学（純質・激質・暗質） 11：つぼ（合谷）　１２：トレーニングの基礎理論（食事とトレーニングの関係）
	13～16	呼吸法（完全・止息の呼吸）・坐法（骨盤調整ヨガ・太陽礼拝A） 13：骨盤底筋群について　14：つぼ（三陰交） 15：トレーニングの基礎理論（食事のバランス）　16：質疑応答（用紙配布）

成績評価	1）出席率　30%　2）配布物の内容　10%　3）授業態度　60%
教科書・教材	
使用教具･器材	マット、ブロック、ベルト、

テキスト・参考文献：

その他（授業担当者のコメントなど）

動きやすい服装で行います。素足で行うので、ストッキングなどは脱いでください。
途中、水分補給しながら進めていくので、お水など持参してください。

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／後期				
科 目 名	キャリア形成	担当教員	松岡　尚美				
授業形態	講 義 ・ 演 習	授　業 時間数	32	単位数	2	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

「キャリア」というと、過去に得たものや経歴をイメージしがちですが、ここでは自分の価値を知り、将来を見据えた生き方と捉え、これからの人生を自分らしく豊かにしていくための“人生設計”のことを言う。
働くことの意味を理解し、現場の即戦力となれるよう、以下の２つの能力を習得する。
①「仕事観」について、先の未来を想像する。
②就職活動に必要な心構え・準備

授業計画		
	１・２	オリエンテーション、自己紹介 キャリア・プランについて考える（５年後、１０年後の自分の人生） 「学生と社会人の違い」について考える
	３・４	ビジネスマナーの持つ役割（中堅社員の一日を見て、ビジネスマナーの必要性を学ぶ）
	５・６	履歴書の書き方① 自己分析の仕方
	７・８	履歴書の書き方② 自己PR、志望動機の書き方→※提出
	９・１０	履歴書の書き方③ （添削をもとに仕上げる）
	１１・１２	美文字テンプレートを使って心のこもったお礼状を書く
	１３・１４	宛名書き・試験対策
	１５・１６	後期試験 後期講義のふりかえり

成績評価	1）平常点（出席率・授業態度・意欲）５０％　　2）定期試験　５０％
教科書・教材	適宜プリント配布（各自でファイリングすること）
使用教具･器材	パソコン、プロジェクター、スピーカー

テキスト・参考文献：

新人研修ワークブック/日経BP
社会人１年生の教科書/新星出版社

その他(授業担当者のコメントなど)

キャリア形成で学ぶことは、学生から社会人となり、人生・職業生活を豊かに生きていくために必要なスキルです。
社会人として求められるビジネスマナーや社会人基礎力・他者理解など、最初のうちは窮屈に感じられるかも知れませんが、ひとたび身につければ、見える景色が変わります。「自分ならできる！」とポジティブに捉え受講してください。

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／通年				
科 目 名	福祉皮膚美容	担当教員	金澤　由美（美容業界にて福祉皮膚美容実務現役活動中）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	64	単位数	2	授業回数	32

科目の到達目標及び授業内容

●人と人が「ふれあう」ことをコミュニケーションの手法とし、老若男女あらゆる人々に「心の癒し」「ストレスの解消」「一人ではないことへの安心感」を与える事を学ぶ。
●健康であることを基本として人体の仕組みを学ぶ。
●個々のQOLを高めるための福祉活動の在り方について学ぶ。

授業計画

1	福祉皮膚美容の倫理と緩和ケア　　テキスト①
2	ハンドケア　テキスト④　実技　ハンドマッサージ
3	人体の基礎知識　テキスト②　1-1恒常性　1-2生体調整の仕組み　4-2五感　4-3感覚の種類
4	爪のケアとカラーリング１　テキスト⑥　ハンドマッサージ・ネイル
5	人体の基礎知識　テキスト②　1-3自律神経系　1-4内分泌系　1-5免疫系
6	爪のケアとカラーリング２　テキスト⑥　ハンドマッサージ・ネイル
7	人体の基礎知識　テキスト②　1-6代謝　1-7臓器の働き　1-8反射　2心身活動に対する適応
8	フットケア　テキスト⑤　実技　フットマッサージ
9	人体の基礎知識　テキスト②　3老化の原因
10	爪のケアとカラーリング３　テキスト⑥　ハンドマッサージ・ネイル
11	人体の基礎知識　テキスト②　4皮膚の仕組み
12	表情筋トレーニングとセラピーメイク　テキスト⑦　実技　セラピーメイク
13	入門課程　老化について
14	試験対策
15	筆記試験
16	高齢者とのコミュニケーション
17～19	ボランティア活動Ⅰ　（介護施設）
20	ボランティア活動の振り返り
21～22	爪のケアとカラーリング４　テキスト⑥　ハンドマッサージ・ネイル
23～25	ボランティア活動Ⅱ　（介護施設）
26	アロマテラピー　テキスト③
27～28	爪のケアとカラーリング５　テキスト⑥　ハンドマッサージ・ネイル
29～31	ボランティア活動Ⅲ　（介護施設）
32	ボランティア活動の振り返り

成績評価	1）平常点（出席・授業態度）　30%　　2）筆記試験　50%　　3）ボランティア活動　20%
教科書・教材	福祉皮膚美容テキスト プリント配付
使用教具･器材	タオル、ネイル道具、メイク用具、マッサージオイル　（　教材を使用　） A4サイズ（30穴）のリングファイル・A4クリアファイル（配布資料の保存）

テキスト・参考文献：

新版　からだのしくみカラー辞典

その他(授業担当者のコメントなど)

毎日の暮らしの中で感謝の気持ちを忘れずに礼節をわきまえ凛とした態度ですごしましょう。

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	１年次／後期				
科 目 名	サロン実務	担当教員	鶴　舞子（美容業界勤務時にサロン実務経験）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	32	単位数	1	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

・サロン校外実習において、実際のエステティックサロンの流れや接客の仕方などを学ぶ。
・就職を見据えて、エステティシャンの仕事を理解する。
・サロンマナー・ビジネスマナーを身につける。
・身だしなみ、敬語、接客用語、所作、電話応対、挨拶の仕方など身につける。

授業計画		
	1-2	就職活動についての心構え
	3-4	履歴書作成 企業説明会について
	5-6	校外実習の目的と意義を理解する
	7-15	エステティシャンとして「お客様のために」身につけることとは何か 清潔感のある身だしなみを徹底する 挨拶のしかた（接客８大用語）・お辞儀の角度 マナー、接客用語、身だしなみの徹底 サロンワークの一連の流れを知る 報連相の大切さを学ぶ メモを取る習慣を身につける 日報の記入、提出（詳細な記入と期限厳守）
	16	サロン校外実習の振り返り・レポート作成

成績評価	1）平常点(出席)　20%　　2）レポート（日報）　40%　　3）サロン評価　40%
教科書・教材	
使用教具･器材	

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

サロン校外実習を通して、エステティシャンという職業を知り、今後の方向性を考えてください。
社会人として基本的なマナーや常識を身につけていきましょう。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／通年				
科 目 名	エステティック概論/関連法規	担当教員	林　美喜				
授業形態	講 義	授　業 時間数	16	単位数	1	授業回数	8

科目の到達目標及び授業内容

＜エステティック概論＞コミニケション能力を高め自ら行動し、即戦力となる人材を目指す
社会人として、必要とされる人になるための自己啓発の時間を作る。
１.ライフキャリアのための自己啓発、各種マナー（就労・接客・電話対応）
＜関連法規＞就職に際し、企業（エステティックサロン）側の営業活動の根幹を理解する
１.法規に関して（法の基礎知識・消費者保護・広告及び消費者への訴求に関する知識）
２.カウンセリングの必要性
３.エステティックサロンの運営関わる知識

授業計画

1	＜エステティック概論＞ エステティックの語源と歴史 ソワンエステティック 美と健康・ウエルネス・アンチエイジング エステティシャンとしての心構え・ホスピタリティ
2	自分が目指すエステティシャン像を確立させるための計画を立てる
3	＜法＞の基礎知識 エステティックに関連する消費者トラブルと対応を考える 人の身体に直接触れる職業に関連する法律について 経済行為に関する法律
4	サロン経営学 繁盛するサロンについて・顧客満足度が高いサロンのスタッフになるための計画を立てる
5	接客マナーの基本 接客対応の心得（シミュレーション＆模擬対応）
6	電話応対の心得（シミュレーション＆模擬対応）
7	カウンセリング概論（相手を知ること・聴く姿勢の大切さ）
8	30分レポート作成 60分筆記試験

成績評価　1）平常点(出席・授業態度・意欲)　25%　2）筆記試験　50%　3）レポート提出　25%

教科書・教材
・エステティック関連法規　・日本化粧品検定１級テキスト
・エステティックマネジメント

使用教具･器材
模造紙（10枚）

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)
自ら考え、行動し、物事を見極められる力を養い、社会人として必要とされるエステティシャンを育成します。
模擬対応やシミュレーションをすることで客観的に見て判断する。
自主的に自己啓発に取り組むきっかけを作る授業にしましょう。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／通年				
科 目 名	皮膚科学	担当教員	高橋　みさ子				
授業形態	講 義 ・ 演 習	授　業 時間数	64	単位数	4	授業回数	32

科目の到達目標及び授業内容

●人体のしくみを理解し皮膚の状態からケアの方法を導き出すことを学ぶ。
●皮膚トラブルの要因とその対処について必要なカウンセリングの方法を学ぶ。
●「考察する」ことが顧客満足度を高めることを学習する。
●エステティック専門職のコミュニケーション能力を高める。
●INFA国際試験のために口頭試問の強化をする。

★　エステティシャンとしての理論&技術を学習。
★　解剖生理学と皮膚生理学の復習。知識能力を高める。
★　カウンセリングを学び皮膚トラブルを見極める
★　前期試験　※　トラブル解消をするための方法。
★　後期試験　※　カウンセリングの必要性について。

授業計画	
1～2	人体生理学及び皮膚生理学全般復習（三面美容・3Rの法則・皮脳同根・恒常性）
3～14	● 肌別トリートメント　（各種トラブルを正しく判断する） ◎ 皮膚トラブルの分析　各種トラブルの原因を考察 ◎ 各原因を追究し其々の予防とケアを考察 ◎ トリートメントに必要機器の選択
15	前期試験　※　肌別表を基にトラブル解消をするための方法。
16～24	顔肌別・体躯カルテ作成　（皮膚学・解剖生理学・化粧品学・栄養学などの応用理論） 口頭試問のトレーニング（カウンセリングの実践） カウンセリングと物販について学ぶ
25～30	テーマ別にワークショップ　（思索をめぐらす力をつける演習）
30～31	職業倫理についてレポート作成
32	後期試験　※　職業倫理、カウンセリングの必要性。

★ ２年次の皮膚科学は１年次の皮膚科学・解剖生理学・香粧品学・栄養学・色彩学などの総まとめです。あらゆる知識が応用されて一つにまとまります。
学んだものを再度確認し自分の知識を技術に結び付けて、実践する学習法です。

★ 2年次の皮膚科学はコミュニケーション能力を高める講義です。
コミュニケーションに必要なものは好印象です。印象は言葉と笑顔と態度に現れます。
それが自然であればあるほど自分の力にもなります。

成績評価	1）平常点(出席・授業態度）10%　2）定期試験　90%
教科書・教材	エステティック教本（青本・赤本）　新版　からだのしくみカラー辞典　日本化粧品検定対策教本 資料（プリント）配布
使用教具･器材	Ａ４サイズ30穴のリングファイル（配布プリント用）

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

忘れ物の貸し出しは一切なし。資料の見直しをしておくと困りませんよ。
口頭試問の演習時は笑顔と勇気をもって応えられるよう頑張りましょう。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／通年				
科 目 名	アロマテラピー((リフレクソロジー(反射区))	担当教員	斉藤　晴美（美容業界にてアロマ実務現役活動中） 中村　恭子（美容業界にてアロマ実務現役活動中）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	96	単位数	3	授業回数	48

科目の到達目標及び授業内容

アロマテラピーの基本的体系をはじめ、目的とその必要性、ワンランク上の専門知識と技術の習得を図り、
サロンワークに役立つスキルを得る。また、パーツトリートメントとしてもニーズの高いフットやハンドトリートメントを
行う上で不可欠なリフレクソロジー（反射区療法）、トータルトリートメントとしてリンパドレナージュと一般的な
エステティックトリートメントとの違いについての理論を学び、技術の習得も目指す。

授業計画

1.2.3	教材配布・オリエンテーション　アロマオイルを使ったパーツトリートメント（リフレクソロジー）①
4.5.6	アロマオイルを使ったパーツトリートメント（リフレクソロジー）②
7.8.9	リフレクソロジー復習・アロマクラフト作製
10.11.12	アロマオイルを使用したボディトリートメント ※リンパドレナージュ①
13.14.15	アロマオイルを使用したボディトリートメント ※リンパドレナージュ②
16.17.18	アロマオイルを使用したボディトリートメント ※リンパドレナージュ③
19.20	復習
21	前期筆記試験
22.23.24	前期実技試験
25.26.27	体質別　アロマオイルブレンド・コンサルテーション・施術①
28.29.30	体質別　アロマオイルブレンド・コンサルテーション・施術②
31.32.33	体質別　アロマオイルブレンド・コンサルテーション・施術③
34.35.36	体質別　アロマオイルブレンド・コンサルテーション・施術④
37.38.39	体質別　アロマオイルブレンド・コンサルテーション・施術⑤
40.41.42	体質別　アロマオイルブレンド・コンサルテーション・施術⑥
43.44	復習・まとめ
45	後期筆記試験
46.47.48	後期実技試験

成績評価	1）平常点　　20%　（出席10%・授業態度意欲、準備忘れ物、課題提出等10%） 2）定期試験　筆記　40%（前期、後期各20%）　　3）定期試験　実技　40%（前期、後期各20%）
教科書・教材	アロマテラピー検定公式テキスト・教科書・その他プリント配布 タオル類・筆記用具・色鉛筆
使用教具･器材	アロマテラピー配布物一式

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

毎回エステユニフォーム着用（インナー長袖白Tシャツ可・上着着用不可）適切な身だしなみで受講してください。
植物アレルギー、皮膚疾患等がある場合は、早めにその旨申し出てください。
相モデルで行います。正当な理由なくモデルをしない学生は成績評価に反映します。

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／通年				
科 目 名	エステティック応用	担当教員	高橋　みさ子（美容業界勤務時にエステティック実務経験）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	224	単位数	7	授業回数	112

科目の到達目標及び授業内容

●エステティシャンの倫理とは顧客満足度を高めるために「考察する」ことを身につける。
●理論に基ずく技術で皮膚トラブルの要因とその対処方法を実践する。
●エステティシャンの倫理とは顧客満足度を高めるために「考察する」ことを身につける。
●目的意識を明確に技術を施すことを学習する。
●国際パスポート取得のための技術レベルアップを目的とする。

授業計画

1～112

★ エステティック技術の能力を高める。
★ INFA国際パスポート取得が可能なレベルアップまでの必須理論・技術を強化
★ カウンセリング能力を強化（話し方・聴き方を学ぶ）

接遇・マナー（身だしなみ、準備、後片付け、整理整頓、挨拶、表情、動作）		3
テクニック編（肌質理論／カウンセリング／カルテ）		12
芳香療法・海洋療法の一般知識	●セラピストの知識を習得	3
フェイシャルマッサージ技術	●テクニックを習得	27
肌別トリートメント	●理にかなったトリートメントを行う。	27
ボディマッサージ	●身体の様子を見極め施術を行う。	27
フェイシャル&ボディ（機器）	●機器の理解と施術の方法を学ぶ	20
パーティメイク（夜会）　メイク時のドレスは各自早めに準備しておくこと。		15
ネイル		6
ワックス脱毛		6
フット・ペディキュア		8
実技総合演習		62
・前期筆記試験	エステティック技術応用	1
・前期実技試験	フェイシャルテクニック	3
・後期筆記試験	エステティック技術応用	1
・後期実技試験	ボディテクニック	3
		224

※ 実習に関する忘れ物をした場合は講義に参加できません。忘れ物が無いように心得ておくこと。
※ **INFA受験希望者は遅刻欠席が全講義の90%を切ると受験できなくなります。**
（全教科の出席率です。遅刻欠席をしないように心がけてください）

成績評価	1）平常点(出席・提出物／実習記録ノート)30%　　2）定期試験70%
教科書・教材	エステティック　1.（青本・赤本）　新版　からだのしくみカラー辞典 INFA国際試験受験用マニュアル資料配布物
使用教具･器材	フェイシャル機器・ボディ機器・ベッド・ワゴン周辺機器・消毒器・ホットキャビ・精製水関連物品 化粧品・メイク教材・ネイル教材・白衣（清潔なもの）・タオル類（糸くずシミがない物）他小物類準備

テキスト・参考文献：
解剖生理学参考書・化粧品成分用語事典・コスメティックQ&A事典・美容皮膚科学事典・学習に必要な書物は自由に準備する。

その他(授業担当者のコメントなど)
◎　Ａ４サイズ30穴のリングファイル（配布プリント用）
★　エステティシャン（社会人）の心構え（職業倫理）に必要不可欠な時間です。
　　限られた自分の時間を大切に邁進されますように！

国際エステティック専門学校

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／通年				
科 目 名	造形と色彩	担当教員	目原　元子				
授業形態	講 義	授　業 時間数	32	単位数	2	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

・パーソナルカラリスト検定2級合格を目指す
・色についての応用力を深め、色の知覚効果やCUSを用いた配色テクニックを学ぶ。
・パーソナルカラーとスタイリングの関係を学ぶ。

授業計画		
	1～2	オリエンテーション　◎パーソナルカラー診断◎ ~自分色を知る～
	3	第1章　色彩と文化～染料と顔料、それにより出来る色の種類と色名を知る ヨーロッパの色の歴史(古代ギリシャから近世の色まで)
	4～5	第2章　色彩理論～　色彩の基礎 混色・・減法混色、加法混色、中間混色についての原理 照明と色・・光源の種類、その用途、照明による色の見え方の違い
	6～7	第2章　色彩理論～色の知覚効果・・物理的な側面、心理的な側面から変化する色の見え方 加齢による眼の構造の変化、物の見え方 第2章　色彩理論～　基本的な配色テクニック　(プリント)　※３級の配色の復習も行う ・色相配色と色調配色・配色の構成法　(プリント)
	8～9	第3章　CUS配色理論～　CUS配色調和論・・色調によってアンダートーンが変化すること 1回目/2　(プリント) ～夏休み～
	10	第3章　CUS配色理論～　CUS配色調和論・・色調によってアンダートーンが変化すること 2回目/2　(プリント)
	11～12	第3章　CUS配色理論～　CUS配色調和論 第4章　色彩を活かす配色テクニック～ファッション、ディスプレイ、インテリア
	13	前期試験
	14	第5章　パーソナルカラー～　パーソナルカラーとスタイリング
	15～16	パーソナルカラー検定対策　まとめ・過去問・解答・解説

成績評価	1）平常点　10%　2）定期試験　90%
教科書・教材	パーソナルカラリスト検定2級公式テキスト(2級・1級合板)　カラーカードCUSカード157 パーソナルカラリスト検定過去問題集　Color　Ar r engement
使用教具･器材	はさみ・スティックのり・筆記用具　各自で準備お願いします

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

より色彩の知識を理解して、検定2級に挑戦。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／通年				
科 目 名	東洋医学	担当教員	星野　晶子				
授業形態	講 義	授　業 時間数	64	単位数	4	授業回数	32

科目の到達目標及び授業内容

質の高いエステシャンになるにはプライマリケアを学ぶことが重要である。すなわち、皮膚、体にトラブル発生する前に
それを未然に防ぐためのケアが行えるよう、健康を保つための人体のバランスを調え方を学ぶことが重要である。
物販業に有利な登録販売者資格の取得を視野に入れ、身近に購入できる医薬品を中心に学ぶことで、
正しい薬の使い方を習得し、自身の健康維持に役立てる。
また、東洋医学の概要を学び、健康維持、プライマリケアにに役立てる。

授業計画

１	授業の進め方説明　第１章Ⅰ医薬品概論　　Ⅱ医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因
２	第１章Ⅲ適正な医薬品選択と受診勧奨　Ⅳ薬害の歴史
３	宿題解説　　第２章Ⅰ人体の構造と働き①
４	第２章Ⅰ人体の構造と働き②
５	宿題解説　第２章Ⅱ薬が働く仕組み
６	第２章Ⅲ症状から見た主な副作用　第３章Ⅰ精神神経系に作用する薬①
７	宿題解説　第３章Ⅰ精神神経系に作用する薬②
８	第３章Ⅱ呼吸器官に作用する薬、Ⅲ胃腸に作用する薬　Ⅳ心臓などの器官や血液に作用する薬①
９	宿題解説　第３章Ⅳ心臓などの器官や血液に作用する薬②
１０	第３章　Ⅴ排泄に係る部位に作用する薬　Ⅵ婦人薬　Ⅶ内服用アレルギー薬　Ⅷ鼻に用いる薬①
１１	宿題解説　第３章Ⅷ鼻に用いる薬②
１２	第３章Ⅸ眼科用薬　Ⅹ皮膚に用いる薬　Ⅺ歯や口中に用いる薬　Ⅻ禁煙補助薬　ⅩⅢ滋養強壮保健薬①
１３	宿題解説　第３章ⅩⅢ滋養強壮保健薬②
１４	第３章ⅩⅣ漢方処方製剤・生薬製剤　ⅩⅤ公衆衛生用薬　ⅩⅥ一般用検査薬
１５	宿題解説　小テスト
１６	小テスト解説　前期試験範囲説明
１７	前期試験
１８	前期試験解説　第４章Ⅰ医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の目的等
１９	第４章Ⅱ医薬品の分類・取扱い等①
２０	第４章Ⅱ医薬品の分類・取扱い等②　医薬品の販売業の許可①
２１	第４章Ⅲ医薬品の販売業の許可②
２２	宿題解説　第４章Ⅲ医薬品の販売業の許可③
２３	第４章Ⅳ医薬品販売に関する法令順守　第５章Ⅰ医薬品の適正使用情報
２４	宿題解説　第５章Ⅱ医薬品の安全対策
２５	第５章Ⅲ医薬品の副作用等による健康被害の救済　Ⅳ一般用医薬品に関する主な安全対策 Ⅴ医薬品の適正使用のための啓発活動　Ⅵ別表
２６	宿題解説
２７	東洋医学概論①
２８	宿題解説
２９	東洋医学概論②
３０	宿題解説
３１	東洋医学概論③　後期試験範囲説明
３２	後期試験

成績評価	1）平常点　20%　　2）定期試験　80%
教科書・教材	ズルい！合格法　医薬品登録販売者試験対策鷹の爪団直伝！参考書Z超 配布プリント
使用教具･器材	

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

平常点は、宿題の提出、内容、出欠状況、授業態度を考慮します。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／通年				
科 目 名	ボディワーク	担当教員	小柳　佐知子				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	32	単位数	1	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

・心身統一
・自律神経を整え、心の健康を維持する
・少しずつヨガのポーズをアレンジして進める
・ヨガを通して生活を豊かにする知識と技を学ぶ
・卒業後に活かせる東洋医学に触れる

授業計画		
	1～4	呼吸法（完全・短い）・坐法（美脚ヨガ・太陽礼拝B） １：質疑応答 ２：つぼ（曲池） ３：トレーニングの基礎理論（ウエストコントロール） ４：ギーター（インドの神様）
	5～8	呼吸法（完全）・坐法（ボディメイクヨガ・太陽礼拝B） ５：質疑応答 ６：つぼ（湧泉） ７：トレーニングの基礎理論（基礎代謝と身体活動レベル） ８：ギーター（十牛図・真の自己）
	9～12	呼吸法（完全）・坐法（ビンヤサフローヨガ・ペアヨガ） ９：質疑応答 １０：つぼ（三里） １１：アーユルヴェーダとヨガ １２：つぼ（天柱）
	13～16	呼吸法（完全）・坐法（フリー・ペアヨガ） １３：質疑応答（用紙配布） １４：整体 １５：整体 １６：総まとめ

成績評価	1）出席率30%　2）配布物の内容10%　3）授業態度60%
教科書・教材	
使用教具･器材	マット・ブロック・ベルト

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

動きやすい服装で行います。素足で行うので、ストッキングなどは脱いでください。
途中、水分補給しながら進めていくので、お水など用意してください。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／前期				
科 目 名	キャリア形成	担当教員	松岡　尚美				
授業形態	講 義 ・ 演 習	授　業 時間数	32	単位数	2	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

一年次で習ったことを踏まえ、働くことの意味を理解し現場の即戦力となれるよう、以下の３つの能力を習得する。
①一年次で学んだこと（ビジネスマナー、社会人基礎力、ホスピタリティ）の底上げ
②就職活動に必要な心構え・準備
③社会人になるための意識改革

授業計画

１	オリエンテーション 一年次の振り返り（敬語やクッション言葉の応用→電話応対）
２・３	社会人基礎力チェック 企業リサーチ
４・５	面接対策① 入退室のマナーと実践
６・７・８	面接対策② 模擬面接とフィードバック
９・１０	オンライン面接の実践 「TIリテラシー」を理解する
１１・１２	ホスピタリティ・コミュニケーション （クレーム対応、心のバリアフリー）
１３・１４	仕事への取り組み方 仕事の基本サイクルPDCA、会社全体の売上や利益を意識する
１５・１６	前期試験 前期講義のふりかえり

成績評価	1）平常点（出席率・授業態度・意欲）５０％　　2）　定期試験　５０％
教科書・教材	適宜プリント配布（各自でファイリングすること）
使用教具･器材	パソコン・プロジェクター・スピーカー

テキスト・参考文献：

社会人１年生の教科書/新星出版社
ホスピタリティ・コーディネーター教本/日本ホスピタリティ推進協会

その他(授業担当者のコメントなど)

基本的なことがひと通りできるようになった時、初めて社会人１年生を卒業し、必要とされるビジネス・パーソンになれます。
豊かで輝く人生を送るために、基本をしっかり身につけて自分のできることを増やすつもりで受講してください。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／通年				
科 目 名	茶道	担当教員	関野　ちか				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	32	単位数	1	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

日本の伝統文化である茶道を通して、立ち居振る舞いとおもてなしの心を会得する。
点前の作法から日常生活の向上と合理性を理解し、茶道を生活の中に生かすとともに礼儀を学ぶ。
客（もてなされる側）と亭主（もてなす側）が互いに相手を思って行動する。
浴衣を着ることで所作を身につけ、きれいに早く着ることができるようになるとともに、和服の手入れとたたみ方を学ぶ。

授業計画		
	１～２	茶道とは 古儀茶道藪内流について 茶席のマナー 浴衣着付け、たたみ方 お辞儀の仕方（扇子の扱い方） 薄茶、お菓子のいただき方 茶会の案内状について
	３～４	立ち居振る舞い 道具について 割り稽古（ふくさ捌き） 薄茶、お菓子の運び方 呈茶、点て出しについて
	５～６	割り稽古（茶碗、茶筅の扱い方、茶巾のたたみ方） 茶会について（役割分担） 客と亭主
	７～８	茶会準備 割り稽古（棗、茶杓、柄杓の扱い方） 客と亭主　先生方と１年生を招いて茶会
	９～14	風炉薄茶　運び点前 客と亭主
	15	風炉薄茶　山里棚点前 客と亭主
	16	まとめ 茶会準備・役割分担

成績評価	1）平常点　５０％　　2）　実技テスト　５０％
教科書・教材	ふくさ・扇子・懐紙・菓子切り 浴衣一式・足袋
使用教具･器材	ふすま・たたみ（敷物）・毛氈・電気ポット・延長コード 風炉釜・茶碗・茶杓・茶筅・棗・茶巾・柄杓・蓋置・建水・菓子器

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

授業の始めと終わりに敷物をから拭きすること。
浴衣を着て授業をします。髪は夜会巻きまたはシニヨン等、結んでまとめる。
欠席、忘れ物などは減点評価になります。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／前期				
科 目 名	福祉皮膚美容	担当教員	金澤　由美（美容業界にて福祉皮膚美容実務現役活動中）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	32	単位数	1	授業回数	16

科目の到達目標及び授業内容

●人と人が「ふれあう」ことをコミュニケーションの手法とし、老若男女あらゆる人々に「心の癒し」「ストレスの解消」「一人ではないことへの安心感」を与える事を学ぶ。

●医療分野の中で美容技術を活かしコミュニケーションをとることで社会に貢献する活動を学ぶ。

●美容技術を活かし社会福祉活動において幅広く貢献できる人材を目指す。

授業計画

1～2	社会福祉活動の意義 ①　現在の社会事情について考える ②　様々な問題について考察し実行する
3～14	ボランティア活動　（福祉活動予定　4日間） 介護施設や地域貢献ボランティア 課外授業ができない場合は校内授業で実施　（スケジュールに合わせ適宜参加します）
15	試験対策
16	前期試験

成績評価	1）平常点（出席・授業態度）　30%　　2）筆記試験　40%　　3）ボランティア活動　30%
教科書・教材	福祉皮膚美容テキスト プリント配布
使用教具･器材	実技教材（化粧品一式）、タオル類、備品拭き

テキスト・参考文献：

Ａ４サイズファイル（配布資料の保存）

クリップボード

その他(授業担当者のコメントなど)

毎日の暮らしの中で感謝の気持ちを忘れずに礼節をわきまえ凛とした態度で過ごしましょう。

人を敬い優しい心配りができる人間になりましょう。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／後期				
科 目 名	サロン実務	担当教員	鶴　舞子（美容業界勤務時にサロン実務経験）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	128	単位数	4	授業回数	64

科目の到達目標及び授業内容

- エステティシャンの仕事に対する意識を高め、顧客心理を理解する。
- サロンワークに必要な、接客マナー、実践テクニック、営業力、コミュニケーション能力を身につける。
- 社会性を身につけ、働く意義を自覚する。
- 考える能力を高め自己啓発に取り組む。
- チームワーク力を高める。
- 校外サロン実習を通して、就職後の自身の課題を見出す。

接客5原則を意識する
（挨拶・表情・態度・身だしなみ・言葉遣

授業計画

1-3	＊	校内：接客について学ぶ・エステティシャンの職業について
4-6	＊	校内：サロン準備①
7-9	＊	校内：サロン準備②
10-12	＊	校内：サロン準備③案内、実技等のシミュレーション
13-15	＊	校内：サロンオープン①
16-17	＊	校内：サロンオープン②
18-19	＊	校内：校外実習の前に心構え、提出書類、挨拶の仕方など準備
20-22	＊	校外：実習①
23-25	＊	校外：実習②
26-28	＊	校外：実習③
29-31	＊	校外：実習④
32-34	＊	校外：実習⑤
35-36	＊	校内：校外実習の振り返り①～⑤
37-39	＊	校外：実習⑥
40-42	＊	校外：実習⑦
43-45	＊	校外：実習⑧
46-48	＊	校外：実習⑨
49-50	＊	校内：校外実習の振り返り⑥～⑨
51-53	＊	校外：実習⑩
54-56	＊	校外：実習⑪
57-59	＊	校外：実習⑫
60-62	＊	校外：実習⑬
63-64	＊	校内：校外実習の振り返り⑩～⑬・社会人として働くことに対する意識を高める

＜校内サロン運営＞
感謝デーとし集客を行う
（メニュー表・案内状・感謝状作成）
予約、スケジュールの管理
各種マナーの実践（就労・接客・電話対応な

＜校外サロン実習・校内研修＞
校外サロン実習の心構え…平日・土　実質6時間　サロンにより時間が異なる
日報作成・レポート提出（詳細に記録し提出期限厳守）
体験したことを、表現し、今後の職務に向き合う機会を作る
現場をみたことで、自分自身の今後の課題を見つけ、能力を伸ばしていく
お客様や勤務するサロンにとって望まれる人材になる努力をする力をつける

成績評価	1）平常点(出席・授業態度・意欲)　40%　　2）レポート 20%　　3）サロン評価 40%
教科書・教材	プリント配布
使用教具･器材	

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

就職を見据えて、計画的に将来のエステティシャン像を構築していきましょう
サロンワークでは、3つの配りを忘れず、周りを見て行動することができるようになることが目標です

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／通年				
科 目 名	メイクアップ応用	担当教員	斉藤　晴美（美容業界にてメイクアップ実務現役活動中） 中村　恭子（美容業界にてメイクアップ実務現役活動中）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	128	単位数	4	授業回数	64

科目の到達目標及び授業内容

１年次に習得したメイクアップ技術を更に進化させ、多様なバリエーション、TPOに合わせたメイクアップ、
アーティスティックメイクアップ等の習得を図る。
スチールメイクでは相モデルでメイク後カメラで撮影し、作品として仕上げる工程も学ぶ

授業計画

1.2.3	教材配布・ガイダンス・TPO別、世代別サロンメイク
4.5	セレモニーメイクアップ
6.7.8	スチールメイク①
9.10.11	スチールメイク②
12.13.14	スチールメイク③
15.16.17	スチールメイク④
18.19.20	スチールメイク⑤
21.22.34	スチールメイク⑥作品制作撮影
24.25.26	スチールメイク⑦作品制作撮影
27.28.29	スチールメイク⑧作品制作撮影
30.31.32	前期実技試験
33.34.35	アドバタイジングデザインにおけるメイクアップ（媒体別）①
36.37.38	アドバタイジングデザインにおけるメイクアップ（媒体別）②
39.40.41	アドバタイジングデザインにおけるメイクアップ（媒体別）③
42.43.44	ステージメイク①
45.46	ステージメイク②
47.48.49	ステージメイク③
50.51	アーティスティックメイク①
52.53	アーティスティックメイク②
54.55.56	アーティスティックメイク③
57.58	アーティスティックメイク④
59.60.61	総復習
62.63.64	後期実技試験

成績評価	1）平常点　　20%　（出席10%・態度意欲、準備忘れ物、課題等10%） 2）定期試験　80 %（前期、後期各40%）
教科書・教材	メイク道具一式・タオル類・デザイン帳・サインペン・色鉛筆・絵具類 ボディペインティング、作品制作を行う場合はガウン、エプロン持参
使用教具･器材	

テキスト・参考文献：

その他(授業担当者のコメントなど)

毎回実技を行いますのでメイク道具一式を必ず持参してください。忘れた場合は授業見学扱いとなります。作品制作は写真撮影、ヘアスタイリング、
衣装や背景に使用する道具類も全て各自準備の上行います。道具類の管理は各自の責任で行ってください。
毎回ｴｽﾃﾕﾆﾌｫｰﾑ着用、適切な身だしなみで受講して下さい。

２０２６年度　授業計画表

学　　科	エステティック学科	開講時期	２年次／通年				
科 目 名	ネイル応用	担当教員	宮永　千春（美容業界にてネイル実務現役活動中）				
授業形態	講 義 ・ 実 習	授　業 時間数	128	単位数	4	授業回数	64

科目の到達目標及び授業内容

１年次で学んだネイルケアの知識を活かし、筋肉、骨、神経、色彩学の知識を深めて、施術前のカウンセリング能力を高める。
チップラップ、ジェルネイル、アクリリックネイルなどのエクステンション（人工爪）の基礎技術を学び、爪の造形や幅広いアート等のオーダーにも対応できる技術力を身につける。
アートではアクリルとジェルを使用した、エンボス、３Ｄアート、ミックスメディアアートを学び表現力を磨く。
①JNEC２級（受験予定日　７月１８日土曜日）、（申込期間　５月１日～５月２９日）
②JNAジェル検定初級（受験予定日　１２月５日土曜日）（申込期間　９月1日頃～）　①と②の２種類の検定取得を目指す。

授業計画

１～３	教材説明。JNEC２級試験概要。 ネイルにおける色彩理論・生理解剖学（骨格・関節・筋・腱・神経・循環）※２級テーマアート課題 チップラップ復習・ジェルとアクリル、レジン等の特性について、化学物質取り扱いについて
4.5	アクリルミクスチュアトレーニング ・ ３Ｄアート ・２級アート課題チェック・トレーニングハンド活用
６～８	チップラップ復習 ・カラーリング・ミックスメディアアート
9～11	JNEC２級検定対策　チップラップ復習・パールカラーカラーリング
12～14	JNEC２級検定対策　タイムアタック
15～17	JNEC２級検定対策　苦手技術克服トレーニング
18～20	JNEC２級検定対策　タイムアタック
21～23	JNEC２級検定対策　タイムアタック　検定前最終仕上げ　セッティングチェック
24～26	ジェルの基礎知識　プレパレーション～ジェルカラーリング
27～29	前期試験対策　　ジェルアート（検定用ピーコック）
30～32	前期筆記＆実技試験
33～35	ジェルアート（グラデーション、フレンチ、ミラー、粘土ジェル、マグネット、３Ｄパウダー等）
36～38	ジェル３Ｄアート・ジェルスカルプチュア・ペーパーフォーム装着方法
49～41	ジェルスカルプチュア基本＆応用
42～44	ジェルスカルプチュア・グラデ・フレンチ・ピーコック復習
45.46	ジェルアート
47～49	後期実技試験対策　タイムアタック＆苦手技術克服　フレンチ・グラデーション・ジェルスカルプチュア
50.51	ジェルアート　苦手技術克服　トレーニングハンド使用 オーダーネイルチップ（チップ選び、採寸、カウンセリング）
52.53	ジェル検定初級　タイムアタック
54～56	ジェル初級検定対策　最終仕上げ　セッティングチェック
57.58	後期実技試験対策
59～61	後期実技試験対策
62～64	後期実技試験

成績評価　1）平常点　10%　　2）定期試験（実技　80%）　　3）課題　10%

教科書・教材	JNAテクニカルシステム　（ベーシック、ジェルネイル）
使用教具･器材	ネイルケア＆エクステンション用具一式、その他、消毒剤、コットン、ペーパー類 共用で使用するポリッシュ、ジェルカラー、アート用品

テキスト・参考文献：
必要に応じて筆記試験対策としての小テストを行います。出題はJNEC又はJNAの筆記試験の出題傾向を参考に作成します。

その他（授業担当者のコメントなど） 授業当日の参加人数等により内容を変更、又は前後させる場合があります。
ケア、アート共に『プロとしてサロンワークに必要』なスキルを身に着ける授業内容です。
複雑な技術の実習なので授業後に復習をして苦手部分を明確にし次の授業内で解決していきましょう。
ネイルにおける化学物質の取扱いについての理解を深め、室内換気等も徹底する。